

社会福祉法人アンダンテ

本格麦焼酎「草戸千軒」発売

ミュージアムショップ限定

倉敷市の妹尾酒造が製造

社会福祉法人アンダンテ（池田正則理事長）が運営する障害福祉サービス事業所

（就労継続支援B型）のジョイ・ジョイ・ワーク引野（福山市引野町南1-6-11、池田晴美管理者）写真上、電話084・971・8600）はこのほど、利用者の工賃アップにつなげたいと、本格麦焼酎「草戸千軒」（7200・1800円税込）を広島県立歴史博物館内にあ

るふくやま草戸千軒ミュージアムショップ写真下で発売した。

同法人が委託を受けて運営しているミュージアムショップは、書籍や歴史グッズ、福祉施設利用者の手作りグッズを販売してきたが、来場した記念となるオリジナル商品がなかった。そこで、ショップ限定の酒の販売を企画。酒類販売業免許の申請や、協力してく

れる酒造店探しなど、約2年をかけて発売に漕ぎつけた。（株）妹尾酒造（倉敷市）がオーク樽とブランデー古樽で熟成させて製造する「草戸千軒」は、香りがよく、まろやかな飲み口の焼酎に仕上がっているという。

利用者は納品やショップの掃除などに携わっているが、この麦焼酎をきっかけに、より多くの商品を売ることで工賃アップにつなげたいとしている。池田管理者（59）は「多くの方々のご協力で生まれたお酒です。芦田川の川底に眠っていた遺跡を思いながら、悠久の歴史に浸っていただければ。博物館内のショップへは、無料で入場できます。ぜひ、お買い求めください」と呼びかけている。



2021. 12. 10 経済レポート